

まなびや
白亜の学舎

平成28年10月31日
～猶興館学校だより～

感性

校長 林田 亮



例えば、鈴虫の音が聞こえ、枯れ葉が舞い散り始めると、「ああ、もう秋だなあ」と感じる。

このような感情は、四季の変化がはっきりしていて、四季折々の草花が豊かで、美しい景色の虫が非常に多い日本において、世界的に見てもその特異とも言える環境の中で長い年月をかけて発達した日本人特有の自然に対する繊細な感受性であろうと思います。

日本人は自然を征服しようと思うのではなく、逆に自然に対する畏怖心を持ち、自然と調和し、自然とともに生きようとしてきました。そういうところに素晴らしい自然観が生まれ、和歌や俳句などに見られるような自然に心を通わせる素晴らしい感性を持つようになったのでしょう。

また、「もののあはれ」という、自然や人生における移ろいゆくものや儚さにさえも美的情緒を見出してしまふ感性、日本人はその感性がとりわけ強いのではないかと思います。

文明の利器が高度に発達し、生活も便利になってきました。その便利さの反面、自然との関わりが希薄になり、実際に目で見、耳で聞き、肌で感じる力が徐々に衰えてきていないでしょうか。いわゆる五感という感性があまり使われなくなり、鈍くなっていますか。五感という感性は心で感じるものです。こういう時代だからこそ、この五感を意識的に研ぎ澄ませていくことが大事なことでしょう。

時には思い切って、テレビ、パソコン、スマホ、ゲームなどの画面や電子音をすべて消してしまっ、日々移り変わる自然に目を向け、雨の音、風の音、虫の音などの自然の音に耳を傾けるようにしてみませんか。



高校生
さわやか運動月間

全ては長崎の高校生から

- さわやかなあいさつ！ 明るくさわやかに
- さわやかな服装！ 品位をもってさわやかに
- さわやかなマナー！ ルールを守り 他人に迷惑をかけない

さわやかな季節、当たり前のことを見直して、猶興館からさわやかさを発信していきましょう。
※11月はバス停周辺の巡視を実施します。



三地区PTA
が行われました！



10月22日（土）平戸文化センターにて、平戸・松浦・北松地区の三地区PTAが行われました。

九十九島水族館「海きらら」川久保博品館長による講演や松浦高校前PTA会長による実践発表などを通して、心豊かでたくましい青少年の育成について考える機会となりました。

あいにくの雨の中、本校からも多数のご参加をいただきありがとうございました。

11月の主な行事

- 2日(水) 授業公開期間開始 ～12月16日
- 4日(金) 開校記念日(生徒自宅学習)
- 5日(土) 3年進研マーク模試 ～6日
- 9日(水) 文化芸術鑑賞会 13:25～
平戸文化センター
- 10日(水) 人生の達人セミナー 14:10～
講師:平戸市長 黒田成彦様
- 11日(木) いい朝いいあいさつ運動
- 15日(火) 第4回校内漢字テスト
- 16日(水) 理数科サイエンストライ
- 17日(木) 人権同和学習
- 19日(土) 3年河合センタープレテスト ～20日
- 24日(木) 3年センター試験51日前集会
期末考査時間割発表



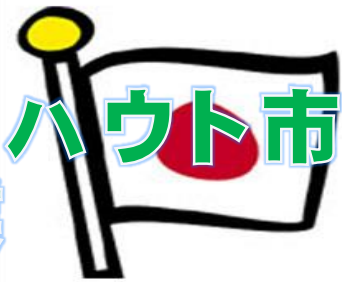
センター試験100日前集会・短大専門学校等受験者集会

センター試験まで残り100日となった10月6日、センター試験100日前集会を開きました。諸先生からの激励を通じて、センター試験に向けて頑張る気持ちを一層強くしたようです。また、短大や専門学校の受験生の集会も開き、直前の取り組みの再確認を行い、全員で**進路実現**に向けての志気を高めました。





オランダ ノールトワイケルハウト市 交流事業



交流事業に参加しているオランダの生徒たちが、本校生徒宅などにホームステイし、本校や北松農業高校、平戸高校での体験授業に参加しました。本校では「英語で俳句」「音楽」「習字」「理科実験」の授業を体験しました。ホスト役の生徒がサポートしつつ、興味津々に取り組んでいました。積極的にコミュニケーションを取る姿は、とても頼もしかったです。来年3月には、事業に参加している本校の生徒がオランダを訪問します。



デートDV防止講話

10月6日(木)、1年生を対象にデートDV防止講話が行われました。DV(ドメスティックバイオレンス)は親子や夫婦間の問題と思われがちですが、実際には高校生などの若いカップルにも存在します。健全な関係を築くためには、相手を思いやる言葉かけが必要です。DVは、身体的な暴力のみを示しているわけではありません。相手を束縛したり、行動を強制することもDVにつながります。困った時には、周囲の友人や教員、家族に相談してみると良いでしょう。また、日頃から思いやりを持った言葉遣い・行動をロールプレイなどを通して、相手を思いやる大切さを学んだのではないかと思います。



理数科



理数科オープンスクール



若宮浦干潟観察会



佐志岳自然観察会

10月23日に『理数科秋のオープンスクール』を実施しました。

理数科オープンスクールでは、2年生の課題研究の中間発表を行いました。猶興館の理数科の課題研究は、長崎県の研究発表会では毎年上位に入賞し、中国・四国・九州大会に出場しています。今年も17県が参加する中、ステージ発表部門とポスター発表部門の両方で優秀賞を受賞しました。今年の2年生の研究内容も豊富で、オープンスクールに参加した中学生からも好評価をもらえました。

このような課題研究以外にも、大学との連携事業や自然観察会も行っています。10月13日には理数科1年生が南部の若宮浦で干潟の生物観察会を実施しました。また、10月27日には、理数科2年生が佐志岳に登り、地質や植物の観察会を行いました。どちらの実習でも平戸の自然の豊かさと大切さを学ぶことができました。

ねんりんピック

10月16日(日)～17日(月)に平戸市で開催された、ねんりんピック長崎2016ゲートボール交流大会において、野球部・吹奏楽部の部員と生徒会役員が競技補助員として、運営のお手伝いをさせていただきました。ゲートボール競技に初めて接する生徒も多く、最初は不安な様子でしたが、選手の皆さんの熱いプレーや駆け引きのおもしろさに、だんだん引き込まれていったようです。貴重な体験ができ、生徒たちも社会に貢献することの喜びを感じることができたようです。選手の皆様方、素晴らしいプレーを見せていただきありがとうございました。

